

第39回 群馬県行財政改革評価・推進委員会

令和7年7月18日（金） 10:00～

オンライン開催

- 1 群馬県行財政改革大綱（R2-R6）の実績**
- 2 群馬県行財政改革大綱（2025-29）の概要**

- 1 群馬県行財政改革大綱（R2-R6）の実績**
- 2 群馬県行財政改革大綱（2025-29）の概要

(1) KPIの達成状況 (7月17日時点・集計中項目あり)

3つの目標	達成	未達成		(目標)	(実績)	集計中
DX等による 新しい行政の 確立	12	7	マイナンバーカード交付率	100%	78.4%	1
			キャッシュレス決済導入施設等におけるキャッシュレス決済比率	25%	17.1%	
			ウェブアクセシビリティ確保の取組状況を公開しているサイト数の割合	100%	61.1%	
			市町村オープンデータ取組率	100%	97.1%	
			オープンデータ公開数	214件	138件	
			地域プラットフォームを通じた事業化件数	1件	0件	
			地域プラットフォームを通じたサウンディング調査実施件数	5件	2件	
職員の能力を 最大化できる 働き方改革	15	4	電子決裁可能文書の電子決裁率	100%	94.3%	3
			テレワーク週平均取得日数	2日	0.15日	
			職員1人あたりの時間外勤務時間数（月間）	10時間	12.9時間	
			職員1人あたりの年次有給休暇取得日数（年間）	13日	12.8日	
災害などにも 対応できる 持続可能な 財政基盤の構築	25	10	未利用地等売却額	1.3億円	0.6億円	1
			施設の集約化実施数	1 施設	0施設	
			【治山施設】劣化診断実施数	3,400件	3,086件	
			【治山施設】長寿命化工事実施率	30件	7件	
			【土地改良施設】長寿命化対策を完成させる地区数（基幹農業水利施設）	27地区	26地区	
			【土地改良施設】ハザードマップの作製、豪雨・地震対策の詳細調査を完了させる防災重点ため池	187箇所	184箇所	
			【砂防関係施設】長寿命化計画に基づく砂防関係施設補修	100%	99%	
			【病院局】経常収支比率	100.2%	94.4%	
			【病院局】新規入院患者数	14,529人	13,548人	
			【病院局】病床利用率	68.2%	58.4%	

(2) KGIの達成状況 (7月17日時点・集計中項目あり)

5つのKGI	目標	実績	達成度
行政手続における県民コスト削減率 (関連KPI) 行政手続電子化率等	30%	22.2%	73.9%
民間活力の活用によるコスト削減額 (関連KPI) ESCO事業の導入件数	50,000千円/年	集計中	
デジタル化推進等による省力化時間 (関連KPI) 電子決裁可能文書の電子決裁率、ウェブ会議開催数 等	40,000時間/年	75,608時間/年	189%
働き方改革による職員負担軽減時間 (関連KPI) 職員一人当たりの時間外勤務時間数・有給休暇取得日数、テレワーク週平均取得日数 等	1,000,000時間/年	242,310時間/年	24.2%
財政調整基金の残高	増額確保	増額確保	達成

目標Ⅰ デジタルトランスフォーメーション等による新しい行政の確立

KPI達成率 **63%**

KGI① デジタル化による県民利便性向上

KGI達成率 **74%**

行政手続のオンライン化、申請等に係る押印廃止や添付書類の省略、県施設における支払や県税納付へのキャッシュレス決済導入などにより、県民の利便性向上を図った。

情報発信拠点「tsulunos」やSNSなどのデジタルメディアを活用し、分かりやすい情報発信を行った。

・ 優先度の高い行政手続電子化率	7 % (R1)	▶	100 % (R6)
・ キャッシュレス決済導入施設等の数	0 施設等 (R1)	▶	21 施設等 (R6)
・ tsulunos動画再生回数	183 万回 (R2)	▶	8,030 万回 (R6)

KGI② 民間活力の活用と市町村支援

KGI集計中

県内各地域における「未来ビジョン」の策定、官民共創ワークショップの開催、官民共創スペース「NETSUGEN」の設置・運営などにより、「官民共創コミュニティ」の輪を広げ、産学官民が連携した地域課題解決の取組を進めた。

・ 地域別未来ビジョンから発展した共創の取組件数	0 件 (R1)	▶	50 件 (R6)
・ NETSUGEN月額会員数	18 者 (R2)	▶	230 者 (R6)

目標Ⅱ 職員の能力を最大化できる働き方改革

KPI達成率 **79%**

KGI③ デジタル化の推進と業務効率化

KGI達成率 **189%**

ICTツールやAIの導入と活用により、電子決裁、オンライン会議、ペーパーレス化、調査や集計の省力化、コミュニケーションの円滑化などが実現。業務プロセス改革と合わせて推進することで、業務効率化を達成した。また、DX推進体制の整備や、情報専門研修・ICT職採用等による職員のICTリテラシー向上を進めた。

- | | | | |
|------------------|----------------------|---|-----------------------|
| • ウェブ会議の開催数 | 2,251 回 (R2) | ▶ | 19,085 回 (R6) |
| • AI等活用による作業時間減少 | 8,400 時間 (R2) | ▶ | 16,068 時間 (R6) |

KGI④ 多様な人材の活躍と働き方改革

KGI達成率 **24%**

職員負担軽減時間はKGI目標達成に至らなかったが、職員が能力を十分に発揮できるよう、テレワークや時差出勤、フリーアドレスなどによる、多様で柔軟な働き方の実現、ワーク・ライフ・バランスの確保に取り組んだ。また、女性の活躍推進や男性職員の家事育児参画促進に取り組み、多様な人材の活躍が進んだ。

- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------|---|----------------------------|
| • 管理職に占める女性職員の割合 | 14.9 % (R1) | ▶ | 22.7 % (R6) |
| • 男性職員の育児休業等取得率 | 13.5 % (R1) | ▶ | 63.3 % (R5) ※R6は集計中 |
| • R6テレワーク実施者割合 | 約8割 | | |
| • R6職員エンゲージメント調査の回答「勤務形態・休暇制度は充実している」 | 81.4 % | | |

目標Ⅲ 災害などにも対応できる持続可能な財政基盤の構築

KPI達成率 **71%**

K G I ⑤ 緊急事態対応と健全な財政運営の確立

KGI達成率 **100%**

中期財政見通しを踏まえた予算編成、県税その他の自主財源収入の確保、公共施設等の長寿命化推進などにより、基礎的財政収支の黒字化や財政調整基金残高の増額確保を達成し、災害などにも対応できる安定的な財政運営を確立した。

- | | | |
|--------------------------------------|----------------|-------------------|
| • 基礎的財政収支 | ▲115 億円 (R1) | ▶ R3以降黒字を維持 |
| • 財政調整基金の残高 | 52 億円 (R1) | ▶ 275 億円 (R6) |
| • 県税徴収率 | 99.05 % (R6) | |
| • ふるさと納税等の民間資金活用額 | 59,481 千円 (R1) | ▶ 762,420 千円 (R6) |
| • 長寿命化計画に基づき、公共施設や社会インフラの工事を概ね予定通り実施 | (平均達成率 95 %) | |

- 1 群馬県行財政改革大綱（R2-R6）の実績
- 2 群馬県行財政改革大綱（2025-29）の概要**

群馬県行財政改革大綱(2025-29)の概要

策定の趣旨

職員一人ひとりの「個」の力を高めるとともに、「民間」の力も含めた県全体の「総合力」を発揮することにより、行政サービスの利便性向上を図り、持続的で発展的な行財政運営を行う。

目指す姿

職員一人ひとりが始動人となり、攻めの群馬県政を実現する

位置付け

知事戦略および総務分野の最上位計画

推進期間

5年間（2025年度～2029年度）

大綱の体系

- 「群馬県行財政改革大綱」と別に定める「群馬県行財政改革大綱実施計画」で構成
- 大綱は今後の行財政運営の方向性を示し、実施計画は大綱で示した方向性の具体的取組を位置付ける

職員の取組姿勢

始動人マインド

「始動人」の意識で
職務遂行

DX

デジタル技術を活用した
行政の変革

ワイズスペンディング

費用対効果の高い
先進的な政策の立案

EBPM

データに基づく
事業改善や政策立案

群馬県行財政改革大綱(2025-29)の概要

質の高い行政サービスを持続的に提供するため、4つの目標と17の方針を掲げ取組を推進

目標1 DX等による質の高い行政サービス提供

- ▶ 行政サービス利用者の利便性向上に向けたデジタル化等の取組を推進する

方針1 DXによる県民の利便性向上
方針2 市町村DX推進の支援
方針3 戦略的なメディアプロモーション体制の整備と推進
方針4 地方分権改革推進

目標2 官民共創による持続可能な公共づくり

- ▶ 群馬県が企業・県民等の様々な主体と共創し、新たなサービスや付加価値の創出、持続可能な公共づくりに取り組む

方針5 官民共創による課題解決力の強化
方針6 民間による公共サービス提供の促進
方針7 官民による公共データ活用の促進

目標3 県民の期待に応え、未来を切り拓く 職員の育成と組織風土改革

- ▶ 職員一人ひとりの能力を最大限に引き出し、群馬県庁の総合力を伸ばす

方針8 風通しがよく、挑戦できる組織風土の醸成
方針9 業務の見直し・効率化及び人員の確保
方針10 職員が自律的にキャリア形成できる仕組みづくり
方針11 職員が能力を発揮できる環境の整備
方針12 ガバナンスとコンプライアンスの強化

目標4 政策の着実な推進を支え、リスクにも柔軟に対応できる財政基盤の構築

- ▶ 必要な政策を着実に進めるために、中長期的な歳入歳出の見通しを踏まえ、将来にわたり安定した財政運営を行う

方針13 財政の透明性向上
方針14 財政規律の強化
方針15 歳入確保と民間資金の活用
方針16 公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進
方針17 公営企業の経営基盤強化

目標 1

DX等による質の高い行政サービス提供

方針 1 DX による県民の利便性向上

実施項目 1 相談・申請手続きの利便性向上

事業	相談・申請手続きのオンライン化推進 / マイナンバーカード利活用 / 電子申請受付システム
----	---

実施項目 2 県への支払い方法の多様化

事業	キャッシュレス推進
----	-----------

実施項目 3 県有施設における通信環境の整備

事業	県有施設のWi-Fi整備
----	--------------

方針 2 市町村DX推進の支援

実施項目 4 市町村のニーズに応じた業務改革支援

事業	ぐんま自治体DX ICTツール等の共同調達支援
----	-------------------------

実施項目 5 デジタル人材の支援

事業	ぐんま自治体DX 県職員人材シェアリング
----	----------------------

方針 3 戦略的なメディアプロモーション体制の整備と推進

実施項目 6 日本最先端のコンテンツ創出力と独自のメディアミックスを駆使した情報発信

事業	tsulunogs活用 / マスメディアや紙媒体とのメディアミックスの実施
----	---------------------------------------

実施項目 7 効果的な情報発信の推進

事業	「群馬県デジタル窓口」の運用 / HP・SNSの運用
----	----------------------------

方針 4 地方分権改革推進

実施項目 8 地方分権改革推進

事業	権限移譲・規制緩和の実施 / 県と市町村との人事交流の実施
----	-------------------------------

目標 2 官民共創による持続可能な公共づくり

方針 5 官民共創による課題解決力の強化

実施項目 9 官民共創スペースの運営

事業	NETSUGENの運営
----	-------------

実施項目 10 官民共創コミュニティの育成

事業	アントレプレナーシップ醸成プログラム / 政策実現のためのコミュニティプラットフォーム運営
----	---

実施項目 11 官民共創群馬モデルの発信

事業	湯けむりフォーラム
----	-----------

方針 6 民間による公共サービス提供の促進

実施項目 12 官民協調投資の推進

事業	PPP/PFIプラットフォームの運営、官民共創による公共空間を活用したまちづくり
----	--

実施項目 13 県庁舎の民間開放

事業	県民広場等の活用 / GINGHAMの運営
----	-----------------------

実施項目 14 NPO・ボランティア活動基盤の強化

事業	セミナー等開催による協働推進 / 市民活動相談窓口の強化
----	------------------------------

方針 7 官民による公共データ活用の促進

実施項目 15 オープンデータ化の推進

事業	データ公開
----	-------

実施項目 16 ダッシュボードによる情報提供

事業	BIツールによるデータの可視化
----	-----------------

目標3

県民の期待に応え、未来を切り拓く職員の育成と組織風土改革

方針8 風通しがよく、挑戦できる組織風土の醸成

実施項目17 フラットなコミュニケーション体制の構築

事業	コミュニケーションの活性化 / フリーアドレス環境整備
----	-----------------------------

実施項目18 職員の自由な発想による政策提案

事業	政策プレゼン
----	--------

方針9 業務の見直し・効率化及び人員の確保

実施項目19 効果的・効率的な組織体制整備及び適正な定員管理

事業	現状の把握と改善点の抽出及び組織・定員の見直し / 国の学級編制基準に基づき、各学校に配置する教職員の定数の決定
----	--

実施項目20 ICT 活用やプロセス改善による業務の効率化

事業	ICTツールを活用した業務プロセス改善 / 生成AI活用
----	------------------------------

実施項目21 群馬の未来を創る人材の確保

事業	採用方法の工夫
----	---------

方針10 職員が自律的にキャリア形成できる仕組みづくり

実施項目22 キャリア形成を支える人材育成

事業	キャリア形成に関する多様な機会の創出 / 時代の要請に応える研修の実施
----	-------------------------------------

方針11 職員が能力を発揮できる環境の整備

実施項目23 多様な働き方の実現

事業	フレックスタイム・時差出勤 / テレワーク推進
----	-------------------------

実施項目24 多様な人材の活躍推進

事業	女性職員の職域の拡大・計画的育成とキャリア形成支援 / 男性職員の家事・育児参画の促進 / 障害者の活躍を推進する体制整備・環境整備
----	--

実施項目25 働きやすい職場環境づくり

事業	総労働時間縮減 / メンタルヘルス対策 / 職員のエンゲージメントの把握・向上 / ハラスメント対策
----	--

方針12 ガバナンスとコンプライアンス強化

実施項目26 コンプライアンスの徹底

事業	内部統制制度の推進 / 包括外部監査の実施
----	-----------------------

目標 4

政策の着実な推進を支え、リスクにも柔軟に対応できる財政基盤の構築

方針13 財政の透明性向上

実施項目27 中期財政見通しの作成・公表

事業 中期財政見通しの作成・公表

方針14 財政規律の強化

実施項目28 基礎的財政収支の黒字の維持及び財政調整基金の残高確保

事業 次年度の予算編成方針の策定・公表、次年度の予算編成に向けた査定・予算案の公表

実施項目29 エビデンスに基づく政策立案（EBPM）

事業 予算編成と連動したEBPMの推進

方針15 歳入確保と民間資金の活用

実施項目30 県税収入の確保

事業 効果的な課税調査計画の策定・事前分析・調査実施 / 県税歳入確保のための計画策定・滞納整理の実施 / 県・市町村税務職員の人材育成

実施項目31 自主財源確保と民間資金の活用推進

事業 新たな自主財源収入の発掘 / 県有資産の有効活用

方針16 公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進

実施項目32 県有施設の有効活用

事業 定期的なあり方検討（県直営施設） / 定期的なあり方検討（指定管理者制度導入施設）

実施項目33 公共施設等の長寿命化

事業 【庁舎等】劣化診断の再調査及び長期保全計画の見直し（当年度）、長寿命化工事の実施
 【県立学校】点検（定期、日常）、長寿命化工事の実施
 【道路・河川・砂防関係施設・都市公園・下水道・県営住宅】長寿命化計画に基づく点検・維持管理・更新等
 【治山施設】劣化診断実施及び長寿命化計画の見直し、長寿命化工事の実施
 【土地改良施設】計画的な事業推進、施設管理者への支援・指導、対策費予算の確保

実施項目34 公用車管理・台数の最適化

事業 公用車管理・台数の最適化

方針17 公営企業の経営基盤強化

実施項目35 公営企業の健全な経営

事業 【企業局】安定収入による資金確保（団地以外） / 【企業局】団地の早期分譲による資金確保 / 【病院局】県立病院の財務体質の強化